

3

高等学校 工業科（土木）問題用紙

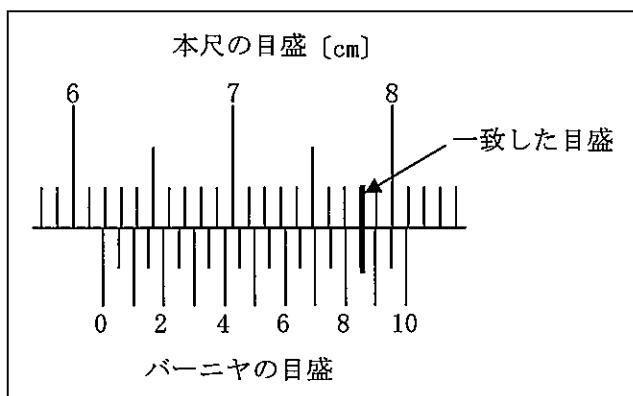
(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 あとの1~12に答えなさい。

- 1 次の図は、ノギスを使用して、丸鋼の外径を測定したときのノギス本体の本尺とバーニヤの一部を拡大したものです。矢印の示すところで本尺とバーニヤの目盛が一致しています。この丸鋼の外径は、何 [mm] ですか。書きなさい。



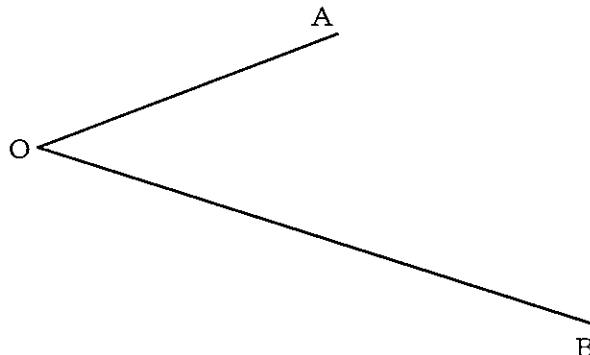
- 2 旋盤で直径 19.00 mm に加工した丸鋼をノギスで測定したところ、19.25 mm ありました。このときの誤差率を求め、小数第3位を四捨五入した値を書きなさい。その際、求め方も書きなさい。

- 3 S I 基本単位の基本量は、長さ、質量、時間、電流、熱力学温度、物質量及び光度の7つで構成されています。これらの基本量に対応する単位の名称及び単位の記号は、それぞれ何ですか。書きなさい。

- 4 1.5 m³ の大気に、ある物質が 1 ppm 含まれています。この物質の体積を求めなさい。その際、求め方も書きなさい。

- 5 ある建物の5階の高さから自由落下させた物体が、2.0 秒 で地面に達しました。このとき、地面に接するときの物体の速さを求めなさい。その際、求め方も書きなさい。ただし、重力加速度を 9.8 m/s² とします。

- 6 次の角AOBを2等分する直線をかきなさい。なお、作図する過程でかいた線は、消さずに残しておくこととします。



3

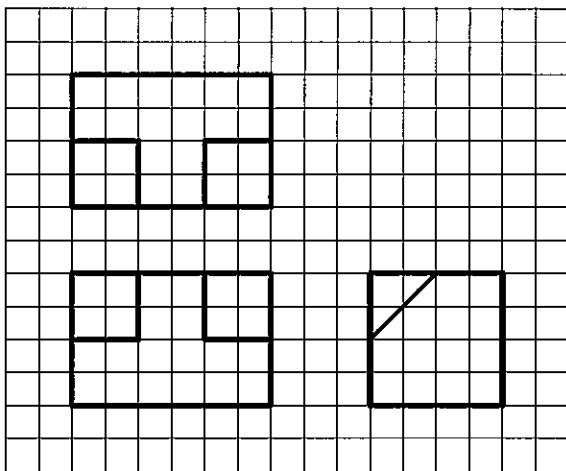
高等学校 工業科（土木）問題用紙

(3枚のうち2)

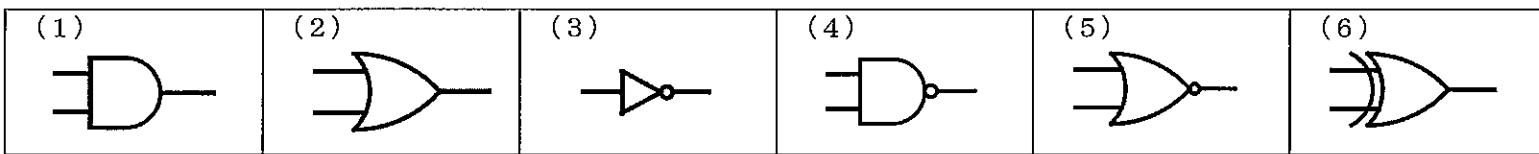
受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

7 次の投影図に示された物体を等角図でかきなさい。なお、隠れ線もかきなさい。



8 次の(1)～(6)の図記号は、論理回路を示したものです。下の(ア)～(カ)の中からそれぞれ回路名を選び、記号を書きなさい。



(ア) EX-OR回路 (イ) NOR回路 (ウ) AND回路 (エ) NOT回路 (オ) NAND回路 (カ) OR回路

9 次の(1)～(6)の2進数の計算をしなさい。なお、2進数で答えを書きなさい。

(1) $10 + 11$	(2) $101 + 011$
(3) $111 - 101$	(4) $1011 - 0110$
(5) 10×11	(6) $1111 \div 101$

10 次の(1)～(6)の説明文は、何を説明したものですか。下の(ア)～(カ)の中からそれぞれ選び、記号を書きなさい。

- (1) インターネットに接続されたコンピュータからソフトウェアの提供サービスやデータの保管サービス等を受ける使用形態
- (2) コンピュータ支援による設計方式
- (3) 様々な分野から収集・蓄積された文字、音声、写真、動画像、位置情報など多種多様な大量のデータ
- (4) 登録された利用者同士のインターネットの世界での交流を支援するWebサイト
- (5) 指紋や指の静脈、顔の形など本人の体の特徴で個人を確認する方法
- (6) コンピュータに異常な処理をさせるために、悪意をもって作成されたプログラム

(ア) クラウドコンピューティング (イ) ビッグデータ (ウ) SNS (エ) コンピュータウイルス
(オ) CAD (カ) 生体認証

11 直径 1.6 mm, 長さ 100 m の銅線があります。この銅線の抵抗を求め、小数第3位を四捨五入した値を書きなさい。その際、求め方も書きなさい。ただし、このときの銅の抵抗率を $1.69 \times 10^{-8} \Omega \cdot \text{m}$, 円周率を 3.14 とします。

12 交流発電機のコイルが 1 秒間に 60 回転している。このときの角周波数を求めなさい。その際、求め方も書きなさい。ただし、円周率を 3.14 とします。

3 高等学校 工業科（土木）問題用紙

(3枚のうち3)

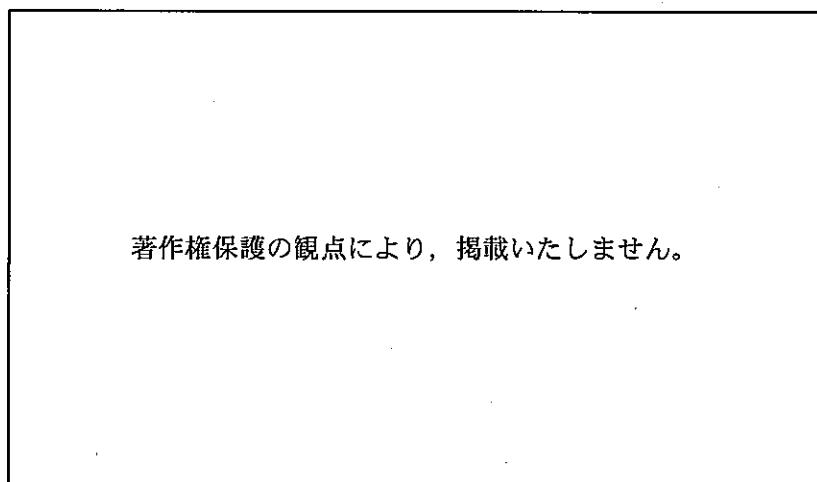
受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 2 平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 工業 の目標には、「工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通じて、ものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。」ことが示されています。職業人として必要な資質・能力を育成することについて、この高等学校学習指導要領では、どのようなことが示されていますか。3つ書きなさい。

- 3 土留め工について、次の1・2に答えなさい。

- 1 次の図は、土留め工の一部を模式的に示したものです。図中の(1)～(4)にあてはまる部材の名称の正しい組合せは、下の(ア)～(オ)のどれですか。その記号を書きなさい。



著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(1) (2) (3) (4)

- | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|-------|
| (ア) | 火打しばり | 切ばり | 中間杭 | 腹起し |
| (イ) | 切ばり | 火打しばり | 中間杭 | 腹起し |
| (ウ) | 切ばり | 中間杭 | 腹起し | 火打しばり |
| (エ) | 腹起し | 中間杭 | 切ばり | 火打しばり |
| (オ) | 腹起し | 中間杭 | 火打しばり | 切ばり |

- 2 ポイリングについて、次の(1)～(4)に答えなさい。

- (1) ポイリングは、どのようにして生じますか。簡潔に書きなさい。
- (2) ポイリングが砂質土の弱いところを通って、パイプ状に生じる現象を何といいますか。書きなさい。
- (3) ポイリングの対策には、どのようなものがありますか。簡潔に2つ書きなさい。
- (4) 堀削面と地下水水面との差 $h=30\text{ cm}$ 、流線の長さ $\ell=20\text{ cm}$ 、土の間げき比 $e=0.620$ 、土粒子の密度 $\rho_s=2,650\text{ g/cm}^3$ のときポイリングが生じますか。動水勾配と限界動水勾配を求めて判断しなさい。その際、求め方も書きなさい。

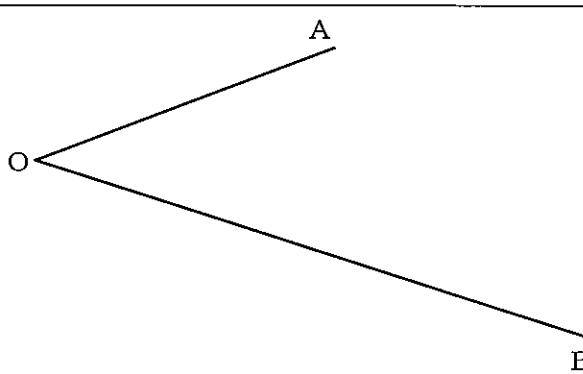
- 4 科目「工業技術基礎」の測量実習において、生徒に平板を使用させて1/500の地形図を作成させることとします。既知点Aに平板を求心、整置させ、既知点Bの目標板を視準、定位させた後、未知点Cの位置を放射法によって求めさせました。正しい測定ができたかどうかを確認させるため、再度、点Bを視準させたところ、点Bの位置が点C側に直角方向へ1.0 m 偏心していることが分かりました。点Cの図上誤差を補正させるに当たって、この生徒にどのようなことを指導しますか。平板測量の標定誤差を踏まえて、簡潔に書きなさい。ただし、AB間の水平距離は56.0 m、AC間の水平距離は42.0 mとします。

3

高等学校 工業科（土木） 解答用紙

(3枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄		
1			
2			
1	基本量	単位の名称	単位の記号
	長さ		
	質量		
	時間		
	電流		
	熱力学温度		
	物質量		
	光度		
4			
5			
6			

3

高等学校 工業科（土木） 解答用紙

(3枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄					
	7					
	(1)					
	(2)					
	(3)					
	(4)					
	(5)					
1	(6)					
	(1)					
	(2)					
	(3)					
	(4)					
	(5)					
	(6)					
	(1)					
	(2)					
	(3)					
10	(4)					
	(5)					
	(6)					

3

高等学校 工業科（土木） 解答用紙

(3枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
1	11		
	12		
2			
3	1		
	2	(1)	
		(2)	
		(3)	
		(4)	
4			